



障がいのある人の現状と推計  
サービスの実績と評価

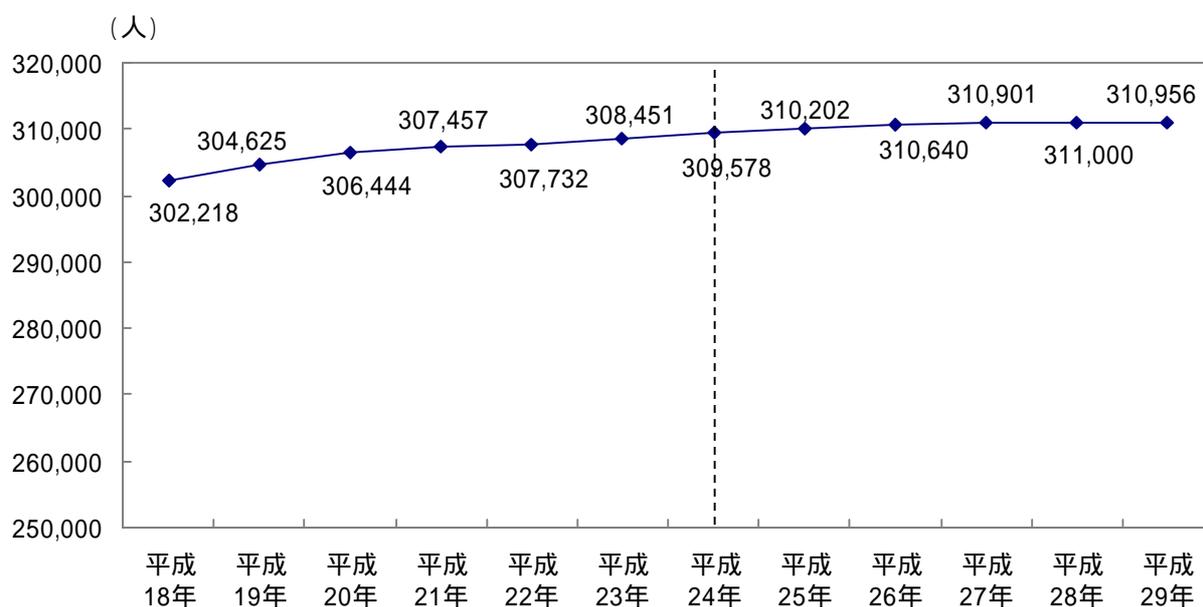




## 本市の人口の推移と推計

本市の総人口は、平成23年10月1日現在308,451人となっており、増加傾向にあります。年齢別の人口推移から将来人口を推計すると、平成28年の311,000人をピークに人口減少期に入ることが予測され、平成29年では310,956人と推計されます。

図表 -1 人口の推移と将来推計

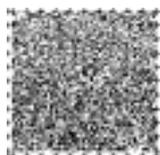


(各年10月1日現在)

図表 -2 人口の推移と将来推計(年齢別)

	実績値						推計値					
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
18歳未満	53,815	54,405	54,855	55,061	55,181	55,409	55,481	55,116	54,497	53,829	52,960	52,096
18～39歳	97,825	97,040	95,546	93,487	90,823	88,027	85,531	83,202	81,045	79,376	78,031	76,931
40～64歳	99,752	99,248	99,286	99,189	100,029	101,907	102,279	102,059	102,157	102,465	103,111	103,809
65歳以上	50,826	53,932	56,757	59,720	61,699	63,108	66,287	69,825	72,941	75,231	76,898	78,120
計	302,218	304,625	306,444	307,457	307,732	308,451	309,578	310,202	310,640	310,901	311,000	310,956

(各年10月1日現在)





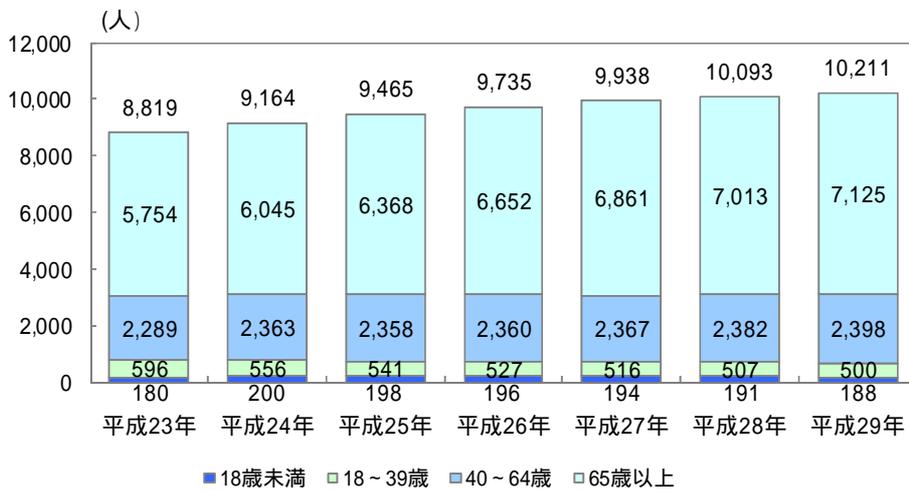
## 障がいのある人の数の推移と推計

### 身体障がいのある人の数

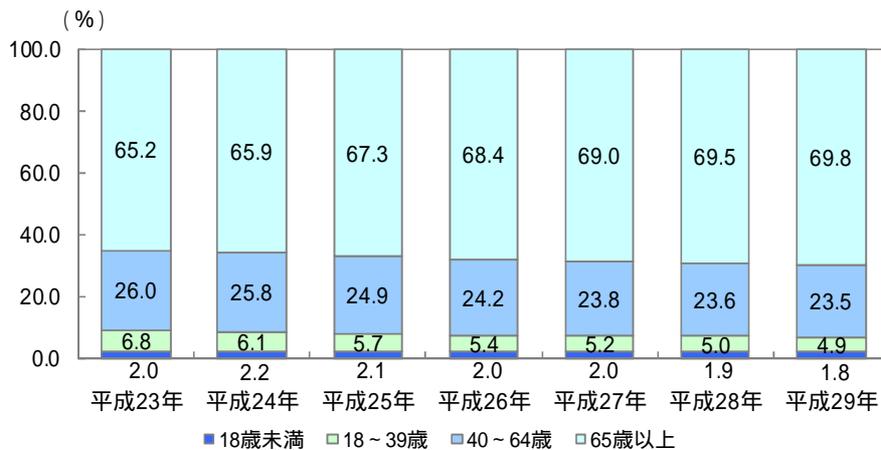
身体障がいのある人（身体障がい者手帳を所持している人）の数は、平成23年10月1日現在で8,819人となっており、増加傾向にあります。年齢別で見ると、65歳以上での増加が著しくなっています。

平成29年には10,211人となることが推測され、全体的に増加することが予測されます。

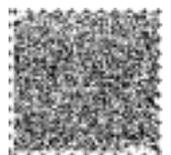
図表 -1-1 年齢別身体障がいのある人の数の推計（人数）



図表 -1-2 年齢別身体障がいのある人の数の推計（割合）



（各年10月1日現在）

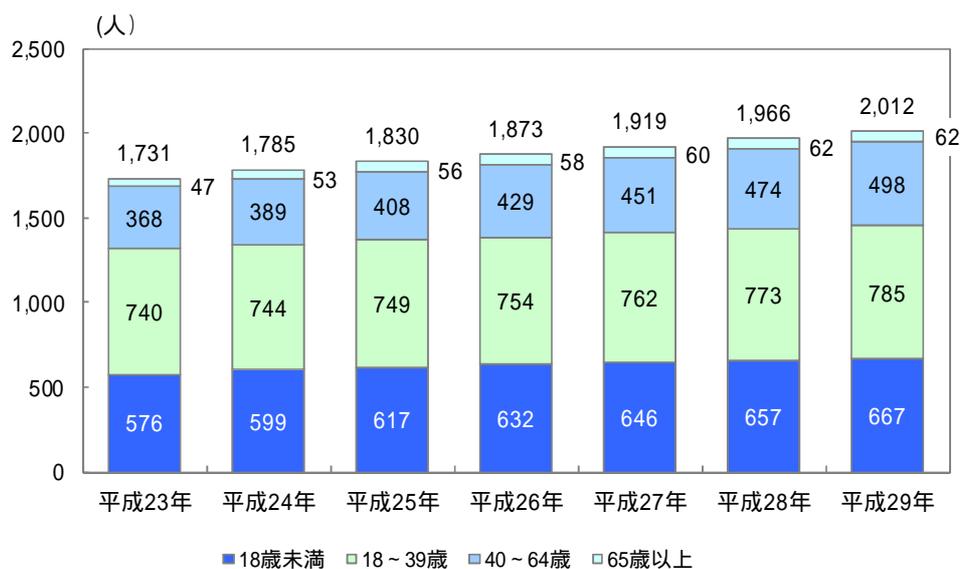


## 知的障がいのある人の数

知的障がいのある人（療育手帳を所持している人）の数は、平成23年10月1日現在で1,731人となっており、増加傾向にあります。

平成29年には2,012人となることが推測され、全体的に増加することが予測されます。

図表 -2-1 年齢別知的障がいのある人の数の推計（人数）



図表 -2-2 年齢別知的障がいのある人の数の推計（割合）



（各年10月1日現在）

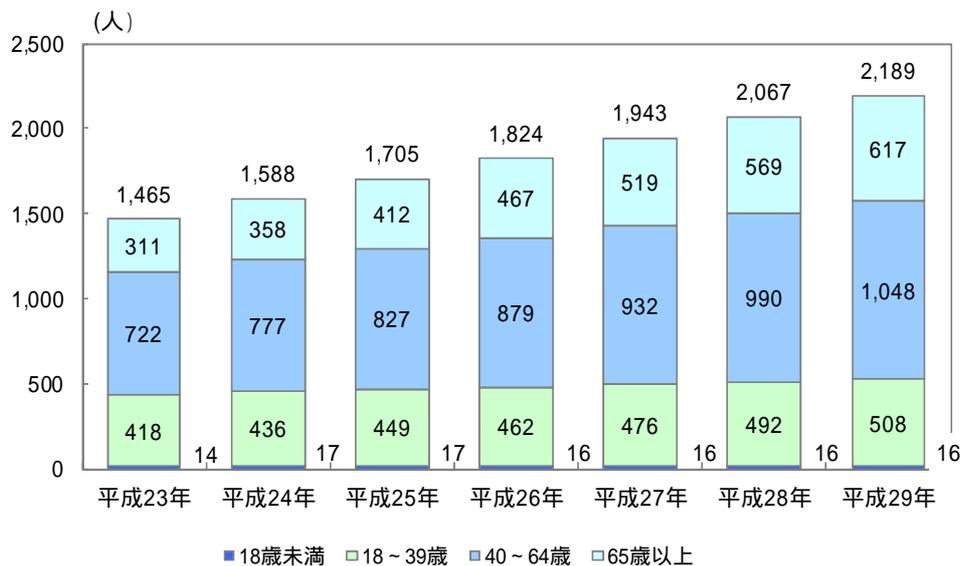


## 精神障がいのある人の数

精神障がいのある人（精神障がい者保健福祉手帳を所持している人）の数は、平成23年10月1日現在で1,465人となっており、増加傾向にあります。

平成29年には2,189人となることが推測され、40歳以上の精神障がいのある人が増加することが予測されます。

図表 -3-1 年齢別精神障がいのある人の数の推計（人数）



図表 -3-2 年齢別精神障がいのある人の数の推計（割合）



（各年10月1日現在）



### 自立支援医療(精神通院) 受給者数

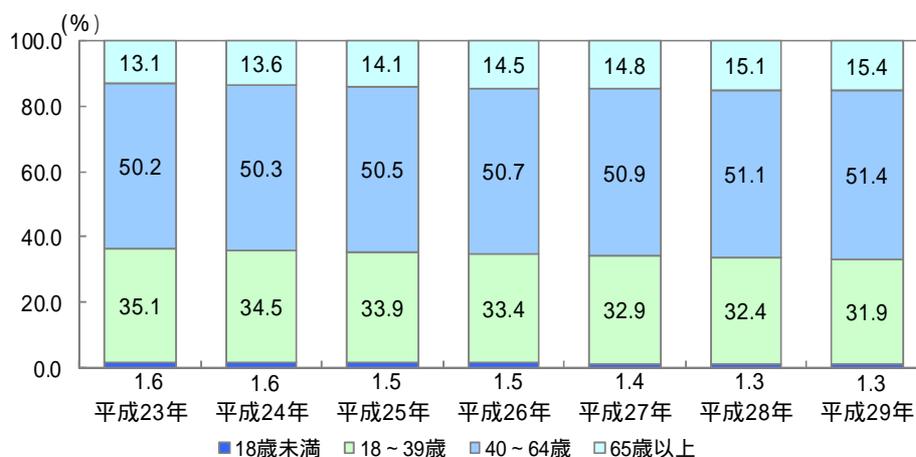
本市の自立支援医療（精神通院）受給者数は、平成23年10月1日現在で2,738人となっており、増加傾向にあります。

平成23年7月、厚生労働省は諮問機関・社会保障審議会医療部会に対し、「4大疾病」としてきたがん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病に精神疾患を追加して「5大疾患」とする方針を示しました。うつ病や統合失調症、認知症などの精神疾患の患者は年々増え、従来の4大疾病をはるかに上回っているのが現状であり、今後も増加すること予測されます。

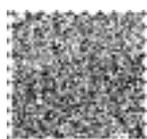
図表 -4-1 年齢別自立支援医療（精神通院）受給者数の推移と推計（人数）



図表 -4-2 年齢別自立支援医療（精神通院）受給者数の推計（割合）



（各年10月1日現在）



## 2 障がいのある人の現状と推計 サービスの実績と評価



## 障がい福祉サービス・相談支援の実績と評価

## 障がい福祉サービス・相談支援の実績

区分	単位	平成18年度			平成19年度			平成20年度		
		見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率
訪問系サービス	人		195			232			224	
	時間	4,350	4,166	95.8	5,022	4,884	97.3	5,694	5,262	92.5
居宅介護	人		170			198			191	
	時間		3,373			3,768			4,071	
重度訪問介護	人		4			10			9	
	時間		546			850			939	
行動援護	人		21			24			24	
	時間		247			266			252	
重度障がい者等包括支援	人		0			0			0	
	時間		0			0			0	
生活介護	人		90			158			175	
	延べ日数	2,333	812	34.9	5,821	2,011	34.6	7,554	2,370	31.4
自立訓練(機能訓練)	人		1			1			5	
	延べ日数	44	19	43.2	110	12	11.0	143	51	35.7
自立訓練(生活訓練)	人		0			0			7	
	延べ日数	396	0	0.0	990	0	0.0	1,287	118	9.2
就労移行支援	人		6			4			10	
	延べ日数	347	101	29.2	866	79	9.2	1,126	175	15.6
就労継続支援(A型)	人		0			0			0	
	延べ日数	132	0	0.0	352	0	0.0	440	0	0.0
就労継続支援(B型)	人		40			110			127	
	延べ日数	1,232	610	49.6	3,058	1,947	63.7	3,960	2,239	56.6
療養介護	人	5	1	20.0	5	2	40.0	5	3	60.0
児童デイサービス	人		161			201			265	
	延べ日数	1,264	1,486	117.6	1,380	1,926	139.6	1,496	2,773	185.4
短期入所	人		63			61			59	
	延べ日数	573	422	73.7	603	451	74.8	634	399	63.0
共同生活援助・共同生活介護	人	45	37	82.3	68	43	63.3	79	53	67.1
施設入所支援	人	46	1	2.2	115	24	20.9	150	36	24.0
相談支援	人	67	0	0.0	166	0	0.0	216	1	0.5



■ 障がい福祉サービス・相談支援事業の評価

平成21年度			平成22年度				概要	
見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	支給決定者数		利用率
238	252	105.9	247	269	109.0	395	68.1	<p>【見込み量】 1か月あたりで、そのサービスを利用する人の数とその利用時間又は延べ日数を推計により算出したものです。</p> <p>【実績】 平成18年度・平成19年度は1月当たりの年間の平均、平成20年度から平成22年度はその年度の3月分の利用実績です。</p> <p>【達成率】 実績÷見込み量×100(%)です。</p> <p>【支給決定者数】 その年度の3月において、市がそのサービスの支給決定をしている人の数(受給者証を所持している人の数)です。</p> <p>【利用率】 実績÷支給決定者数×100(%)です。</p>
5,799	5,714	98.6	6,213	6,973	112.3			
—	206	—	—	228	—	376	60.6	
—	4,449	—	—	5,006	—			
—	10	—	—	14	—	15	86.7	
—	955	—	—	1,719	—			
—	36	—	—	27	—	32	84.3	
—	311	—	—	248	—			
—	0	—	—	0	—	0	0.0	
—	0	—	—	0	—			
207	220	106.3	283	313	110.7	359	87.1	
2,857	3,665	128.3	3,905	5,712	146.3			
5	2	40.0	7	4	57.2	6	66.7	
75	21	28.0	105	65	62.0			
11	12	109.1	21	12	57.2	14	85.7	
242	218	90.1	462	241	52.2			
12	12	100.0	24	25	104.2	33	75.8	
230	226	98.3	461	418	90.7			
30	7	23.4	30	20	66.7	26	76.9	
660	152	23.1	660	425	64.4			
153	141	92.2	156	151	96.8	176	86.4	
2,907	2,607	89.7	2,964	2,818	95.1			
4	3	75.0	5	3	60.0	3	100.0	
254	316	124.5	266	354	133.1	479	73.9	
2,794	3,232	115.7	2,926	3,846	131.5			
67	62	92.6	68	75	110.3	493	15.2	
462	422	91.4	469	451	96.2			
70	64	91.5	88	68	77.3	68	100.0	
47	45	95.8	108	91	84.3	91	100.0	
3	0	0.0	3	0	0.0	0	0	

サービスの種類	評価
訪問系サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護</li> <li>・重度訪問介護</li> <li>・行動援護</li> <li>・重度障がい者等包括支援</li> </ul> <p>居宅介護などの訪問系サービスの利用実績は、平成21年度については見込み量とほぼ同量に、平成22年度については見込み量を上回る結果となりました。</p> <p>重度訪問介護と行動援護の利用率は、8割を超えています。これは必要性が高いサービスであるためであると考えられますが、利用者はほぼ横ばいとなっています。</p>
日中活動系サービス等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活介護</li> <li>・自立訓練(機能訓練・生活訓練)</li> <li>・就労移行支援</li> <li>・就労継続支援(A型・B型)</li> <li>・療養介護</li> <li>・児童デイサービス</li> <li>・短期入所</li> </ul> <p>新体系への移行があった影響もあり、生活介護については、平成21年度、平成22年度ともに利用実績が見込み量を上回っています。</p> <p>児童デイサービスについては、見込み量に対して実績が上回っています。</p> <p>短期入所については、見込み量とほぼ同量の実績となっており、利用件数は緩やかな増加傾向にあります。</p> <p>また、短期入所の利用率は、15.2%となっていますが、これは、緊急時に利用するために、念のため支給決定を受けておく人が多いためであると考えられます。</p>
居住系サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同生活援助</li> <li>・共同生活介護</li> <li>・施設入所支援</li> </ul> <p>共同生活援助(グループホーム)、共同生活介護事業(ケアホーム)については、見込み量を確保するだけの施設整備がなされなかったことから、平成21年度、平成22年度ともに利用見込みを下回っていますが、徐々に増加する傾向にあります。利用率については、100%となっていますが、利用する施設やグループホーム、ケアホームと事前に調整した上で支給決定を受ける人が多いためであると考えられます。</p>
・相談支援	<p>サービスの対象となる人が少ないこともあり、平成21年度、平成22年度ともに利用はありませんでした。</p>



地域生活支援事業の実績と評価

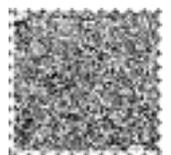
地域生活支援事業の実績

区分	単位	平成18年度			平成19年度			平成20年度			平成21年度			平成22年度			支給決定者数	利用率	摘要
		見込み量	実績	達成率															
障がい者相談支援事業																			<p>【見込み量】</p> <p>年間で、そのサービスを利用する人の実人数とその延べ利用時間又は延べ利用日数を推計により算出したものです。</p> <p>【実績】</p> <p>その年度のサービスを利用した人の実人数とその延べ利用時間又は延べ利用日数です。</p> <p>【達成率】</p> <p>実績÷見込み量×100(%)です。</p> <p>【支給決定者数】</p> <p>その年度において、市がそのサービスの支給決定をした人の数(受給者証を所持している人の数)です。</p> <p>【利用率】</p> <p>実績÷支給決定者数×100(%)です。</p>
実施見込みか所数	事業所数	1	1	100.0	4	4	100.0	4	4	100.0	4	4	100.0	4	4	100.0			
相談員数	人	2	2	100.0	6	6	100.0	6	8	133.4	9	9	100.0	9	9	100.0			
相談件数	件	3,200	2,676	83.7	4,943	4,166	84.3	5,076	5,502	108.4	7,400	6,825	92.3	7,585	6,633	87.5			
地域自立支援協議会	設置状況	設置	未設置		設置	設置													
住宅入居等支援事業	実施状況				3	0	0.0	3	0	0.0	実施	未実施		実施	未実施				
成年後見制度利用支援事業	実施状況	1	0	0.0	3	0	0.0	3	3	100.0	実施	実施		実施	実施				
コミュニケーション支援事業																			
手話通訳者窓口設置者数	人										1	1	100.0	1	1	100.0			
手話通訳者派遣件数	件	391	374	95.7	406	404	99.6	419	360	86.0	440	376	85.5	460	329	71.6			
要約筆記者派遣件数	件	61	4	6.6	64	6	9.4	66	3	4.6	10	6	60.0	12	3	25.0			
移動支援事業	事業所数	30	31	103.4	31	31	100.0	32	41	128.2		51			54				
	人	270	221	81.9	291	268	92.1	304	258	84.9	319	246	77.2	327	240	73.4	450	53.3	
	時間	26,925	10,289	38.3	29,047	20,470	70.5	30,311	17,681	58.4	26,796	17,719	66.2	27,468	16,502	60.1			
地域活動支援センター事業(基礎的事業)	事業所数	5	3	60.0	7	3	42.9	10	4	40.0	10	11	110.0	11	13	118.2			
	人	30	96	320.0	74	111	150.0	97	124	127.9	129	126	97.7	133	138	103.8	189	73.0	
日中一時支援事業	人	94	45	47.9	138	65	47.2	141	75	53.2	88	139	158.0	90	188	208.9	300	62.7	
	回	1,433	434	30.3	3,035	1,090	36.0	3,092	1,015	32.9	1,487	2,648	178.1	1,521	5,247	345.0			
訪問入浴サービス事業	人					27			21			23			21		32	65.6	
	件	880	761	86.5	977	823	84.3	1,062	846	79.7	1,008	825	81.9	1,008	830	82.4			
日常生活用具給付等事業	件	3,316	1,419	42.8	3,466	3,919	113.1	3,604	4,137	114.8	3,928	4,215	107.4	4,046	4,810	118.9			
介護・訓練支援用具	件	16	6	37.5	17	14	82.4	17	15	88.3	16	9	56.3	16	16	100.0			
自立生活支援用具	件	33	6	18.2	34	50	147.1	36	46	127.8	52	31	59.7	54	39	72.3			
在宅療養等支援用具	件	48	17	35.5	50	53	106.0	52	50	96.2	57	42	73.7	59	48	81.4			
情報・意思疎通支援用具	件	38	13	34.3	40	41	102.5	41	46	112.2	48	40	83.4	49	44	89.8			
排泄管理支援用具	件	3,164	1,376	43.5	3,307	3,757	113.7	3,439	3,974	115.6	3,751	4,090	109.1	3,864	4,649	120.4			
居宅生活動作補助用具	件	17	1	5.9	18	4	22.3	19	6	31.6	4	3	75.0	4	14	350.0			



## 地域生活支援支援事業の評価

サービスの種類	評 価
相談支援事業	<p>障がい者相談支援事業の利用実績は、ほぼ見込みどおりとなっており、増加傾向を示しています。</p> <p>住宅入居等支援事業は、事業としては実施できていませんが、実態としては相談支援事業者が障がいのある人の住宅探しをサポートしている現状があります。成年後見制度利用支援事業の利用実績は、平成21年度、平成22年度ともに1件となっています。</p>
コミュニケーション支援事業	<p>手話通訳派遣者数は、利用者がある程度特定されていることから、転出など個人的要因により年毎の利用実績の変動がありました。要約筆記者派遣件数は、平成21年度、平成22年度で見込み量を下回っています。</p>
移動支援事業	<p>利用人数は見込み量に対し、7割以上の実績となっていますが、利用時間は、見込み量に対して利用実績が下回っています。また、利用率は、53.3%となっており、約半数の人が利用していますが、希望する時間に受けられないことなどにより、利用しない方もいると考えられます。</p>
地域活動支援センター事業	<p>平成22年度の施設の定員数が見込みを上回ったため、利用実績についても、必要な見込み量を上回っています。利用率は、73%となっています。</p>
日中一時支援事業	<p>平成21年度、平成22年度ともに利用人数・回数が見込み量を大きく上回っています。利用率は、62.7%ですが、これは、緊急時に利用するために、念のため支給決定を受けておく人が多いためであると考えられます。</p>
訪問入浴サービス事業	<p>利用実績は、見込み量に対して8割以上の実績となっており、利用件数はほぼ横ばいで、推移しています。</p>
日常生活用具給付事業	<p>平成21年度、平成22年度ともに利用実績が見込み量を上回りました。特に排泄管理支援用具の給付が増加しています。また、平成22年度は居宅生活動作補助用具（住宅改修）の利用実績が増加しています。</p>



## 2 障がいのある人の現状と推計 サービスの実績と評価

